

フリーペーパー  
PECCO

Vol.39 2017.5



**特集**  
**七めちゃんがゆく!**  
図書館探検記 その15



**映画会**

図書館にはミニシアターという部屋があり、そこでは定期的に映画会が開催されています。毎月のイベントカレンダーにも載っていますが、皆さんは参加されたことがありますか？今回は七めちゃんが、映画会をレポートします！

**映画会はどこでやってるの？**

映画会は図書館の4階にある「ミニシアター」で行われているよ！  
映画会の種類には2種類あって、「大人向け」と「子ども向け」があるんだって。  
申込はしなくても大丈夫だし、入場料もいらないからお気軽に参加してね♪



▲ここには今月と来月の映画会情報のチラシが貼ってあるよ♪



▲4階展示コーナーの脇にミニシアター入り口があるよ♪



▲七めちゃんやそばっちゃんがお出迎え！

**ミニシアターの内部に潜入！**

大きなスクリーンがあってまるで映画館みたい！みんなで見ると映画はきっと楽しいだろうなあ。

▼4階ミニシアター



たくさんの方が映画を観にきているね。

▼上映中の様子



あれ？ポストンもいる！

**どんな作品をいつ上映してるの？**

上映する映画は毎月違うんだよ。過去の上映作品からいくつかご紹介するね。

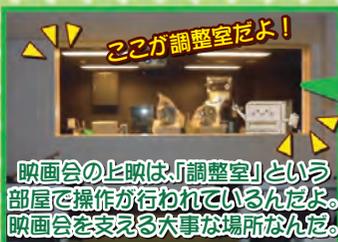
**上映作品**

- 大人向け** ▶【いわての人物史シリーズ】  
▶【世界遺産シリーズ】  
▶【早池峰の賦】など
- 子ども向け** ▶【ペネロピシリーズ】  
▶【世界絵本箱シリーズ】など

**上映日時**

- 大人向け** 毎月第2・4日曜日 14時～  
翌月曜日の同時刻に再上映
- 子ども向け** 毎月第2・4日曜日 11時～

**ポストンSEYE**  
**映画会の裏側を大公開！**



ここが調整室だよ！  
映画会の上映は「調整室」という部屋で操作が行われているんだよ。映画会を支える大事な場所なんだ。



この映写機を使って16ミリフィルムの映画を上映するんだよ！  
かっこいい～！！

**県立図書館スタッフおすすめの本**

**オフ・ザ・マップ**  
世界から隔絶された場所

地図から消えた幽霊島、まるごと廃墟になった街、はりぼての村・・・  
なんかちよつと気になるフレーズばかり。辺境や地図に載っていない場所、載ってます！

請求記号 290.4/ボネ  
アラスデア・ボネット 著  
イースト・プレス 出版

**砂の栄冠** 甲子園研究所

甲子園には甲子園の戦い方、勝ち方がある！  
「闘う相手に敬意を払う  
そして全力で立ち向かっていく  
野球とはそういうスポーツだ」  
これを読めば甲子園がわかる！！

請求記号 K783.7/ミタ  
三田紀房・田尻賢誉 著  
講談社 出版

**県立図書館 イベント案内**

**映画会**

**子ども向け 11:00～**  
毎月第2・4日曜日

5月	6月	7月
14日 28日	11日 25日	9日 23日

**おはなし会 14:30～**

おはなし☆すてーしょん	5月	6月	7月
毎月第1・3日曜日	7日/21日	4日/18日	2日/16日
手づくりかみしばい	5月	6月	7月
毎月第2土曜日	13日	10日	8日
ファミリーおはなし会	5月	6月	7月
毎月第4日曜日	28日	25日	23日

**一般向け 14:00～**  
毎月第2・4日曜日  
(翌月曜日再上映)

5月	6月	7月
14・15日 28・29日	11・12日 25・26日	9・10日 23・24日

**図書館さんぽ コンシェルジュガイドツアー**

毎月第1日曜日	毎月第4日曜日
10時～、13時～	11時30分～
5/7 6/4 7/2	5/22 6/26 7/24

**休館日**

5月	6月	7月
27日(土) 31日(水)	30日(金)	31日(月)

**企画展**  
**岩手のミステリー作家たち**

期間 5/19金～7/9日  
会場 4階展示コーナー

日本のミステリー小説の歴史を概説するとともに、野村胡堂・高橋克彦・柚月裕子ら、岩手ゆかりのミステリー作家とその作品を所蔵資料で紹介しします。

**郷土史家 太田孝太郎**  
～没後50年～

企画展 期間 7/21金～9/10日  
会場 4階展示コーナー

盛岡市出身の実業家・東洋史学者・郷土史家である太田孝太郎は、幅広い分野の資料を収集研究し文化財保護に尽力しました。没後50年にあたり、当館所蔵の旧蔵書を中心にその業績を紹介しします。



月刊たかさんのふしぎ 第380号

## わたしたちのカメムシずかん やっかいものが宝ものになった話

鈴木海花 文／はたこうしろう 絵  
福音館書店 出版



あまり良いイメージをもたれない「カメムシ」。けれどカメムシにも、色、模様、形などバラエティーにとんだ色々な種類があります。そんなカメムシをみんなでさがして、調べているうちに、カメムシが子どもたちの「宝物」になっていく過程が描かれています。お話の舞台は葛巻町の小学校です。



## かっぱ

柳田国男 原作  
京極夏彦 文  
北原明日香 絵  
汐文社 出版

遠野の川には、河童が多く棲んでいる。他の土地と違って、遠野の河童の顔は赤く、村の娘が産んだ子は河童だと噂された…。遠野物語の代表的ストーリー「河童」を京極夏彦による新たな語りと、人気イラストレーター北原明日香によって、美しくゾクゾクする絵本に仕上げた一冊です。



## おすすめ 郷土資料

2017年  
1月～3月



## 美しく住まいを整えるデザインのルール85

藤原昭夫 著／結設計 著／エクスナレッジ 出版

300棟以上の住まいを設計してきたベテラン建築家が、上手いことも失敗したことも含めて、「美しく居心地の良い住宅とは何か」を解説しています。図や写真も多数掲載されており、設計はもちろん、施工にも明るい著者ならではの「こだわり」が詰まっています。著者は盛岡市出身です。



## ねこ暦七十二候

南幅俊輔 著／洋泉社 出版

猫の暮らしぶりから、日本の四季を見つめ直してみませんか？立春は猫たちの恋が始まり、小暑は元気に遊びまわります。大寒になると集まってだんごのように丸くなる…。ソトネコたちの季節に寄り添いながら、強くしなやかに生きる姿を、日本の旧暦とともに紹介しています。著者は盛岡市出身です。



## カムパネルラ

山田正紀 著  
東京創元社 出版

宮沢賢治作品一とりわけ「銀河鉄道の夜」を熱心に研究していた母が逝った。遺言に従い、花巻まで散骨に訪れた僕は、賢治が亡くなった昭和8年9月21日の二日前にタイムスリップしていた…。花巻を闊歩する賢治作品の登場人物、異様な殺人事件、時間と物語の枠を超えた本格長編SFです。



## あしたの君へ

袖月裕子 著  
文藝春秋 出版

裁判所職員採用試験に合格し、家裁調査官に採用された望月大地。見習いの家裁調査官補は、先輩から親しみを込めて「カンボちゃん」と呼ばれる。窃盗を犯した少女、ストーカ―事件で逮捕された高校生など、心を開かない相談者たちを相手に、悩み成長していく物語です。著者は岩手県出身です。